

定例記者発表次第

日時／令和2年10月16日（金）
10時30分～
会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

- (1) 市内企業からの工事発注、物品及び役務の調達について（出納室）
- (2) 新型コロナ感染症対策としての市内消費拡大の取組について（商工観光課）
- (3) 「城の湯やすらぎの里」本年度上半期の実績報告について（社会福祉課）

3 資料提供

- (1) 令和2年度市政功労等表彰について（総務課）
- (2) 山田ミヤコタナゴの生息池の生息状況調査の実施について（生涯学習課）

4 質疑応答

5 その他

6 閉会



記者発表資料

令和2年10月16日（金）**発表**・提供

件名	1 市内企業からの工事発注、物品及び役務の調達について 2 新型コロナウイルス感染症対策としての市内消費拡大の取組について
----	--

1 市内企業からの工事発注、物品及び役務の調達について

(説明文)

矢板市はこれまで、県内市町に先がけて平成29年4月に施行した「矢板市中小企業及び小規模企業の振興に関する条例」等に基づき、工事の発注、物品及び役務の調達に当たっては、市内企業の発注機会増大に努めてきました。

その結果、令和元年度の本市における工事の発注、物品及び役務の調達については、市内企業からの調達率が51.33%に達し、平成28年度の調査開始から初めて50%を上回りました。

【表1】本市の総支払額に占める市内企業等の割合

年度	総支払額（円）	構成比（%）			
		市内企業	準市内企業※	市内団体	市外企業等
H28	2,661,390,361	41.56	2.36	7.53	48.55
H29	2,846,350,980	44.48	2.02	6.93	46.57
H30	2,809,222,817	44.52	2.06	6.61	46.81
R1	3,154,506,524	51.33	1.72	6.16	40.79

※ 準市内企業→本社は矢板市外にあるが、市内に事業所のある企業

これまでの取組

- ・「矢板市中小企業及び小規模企業の振興に関する条例」を根拠として、例年庁内向けに発出している「予算編成の基本方針」等において、市内企業からの調達率を向上するよう促してきた。
- ・令和元年度からは、支払い事務にあたる出納室において、調達状況をモニタリングするとともに、その趣旨を徹底してきた。

2 新型コロナウイルス感染症対策としての市内消費拡大の取組について

(説明文)

新型コロナウイルスの感染拡大により、本市の景気も大幅に落ち込み、市内の中小・小規模事業者も苦境に立たされている。

そこで本市はこれまで、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当した事業においても、市内経済の下支えを目的に地元調達の一層の推進に努めてきた。

	事業名 ()は予算額	事業概要
1	子育て応援券発行事業 (40,400千円)	中学3年までの子どもがいる世帯に、市内中小事業所で利用できる商品券(子ども1人あたり10,000円相当)を発行。
2	高齢者における新型コロナウイルス感染症対策事業・こども予防接種事業 (28,090千円)	インフルエンザ予防接種を受けた子ども、高齢者に対し、それぞれ「やいた子育て応援券(2,000円相当)」、「道の駅やいた商品券(2,000円相当)」を発行。
3	衛生用品購入事業(10,000千円)	防護服、飛沫防止パネル、アシストフック等を市内事業所に発注。
4	プレミアム商品券・リフォーム券発行事業補助金(25,500千円)	プレミアム率20%の一般券では、大型店以外で利用できる専用券と、全店舗で利用できる共通券の割合を10:2とし、市内中小事業所での利用を促進。
5	地元産材活用支援事業(7,403千円)	地元木材製品を、「道の駅やいた」では陳列什器、市内で生産された農畜産物を学校給食で使用したりすることにより、市内農林業者を支援。

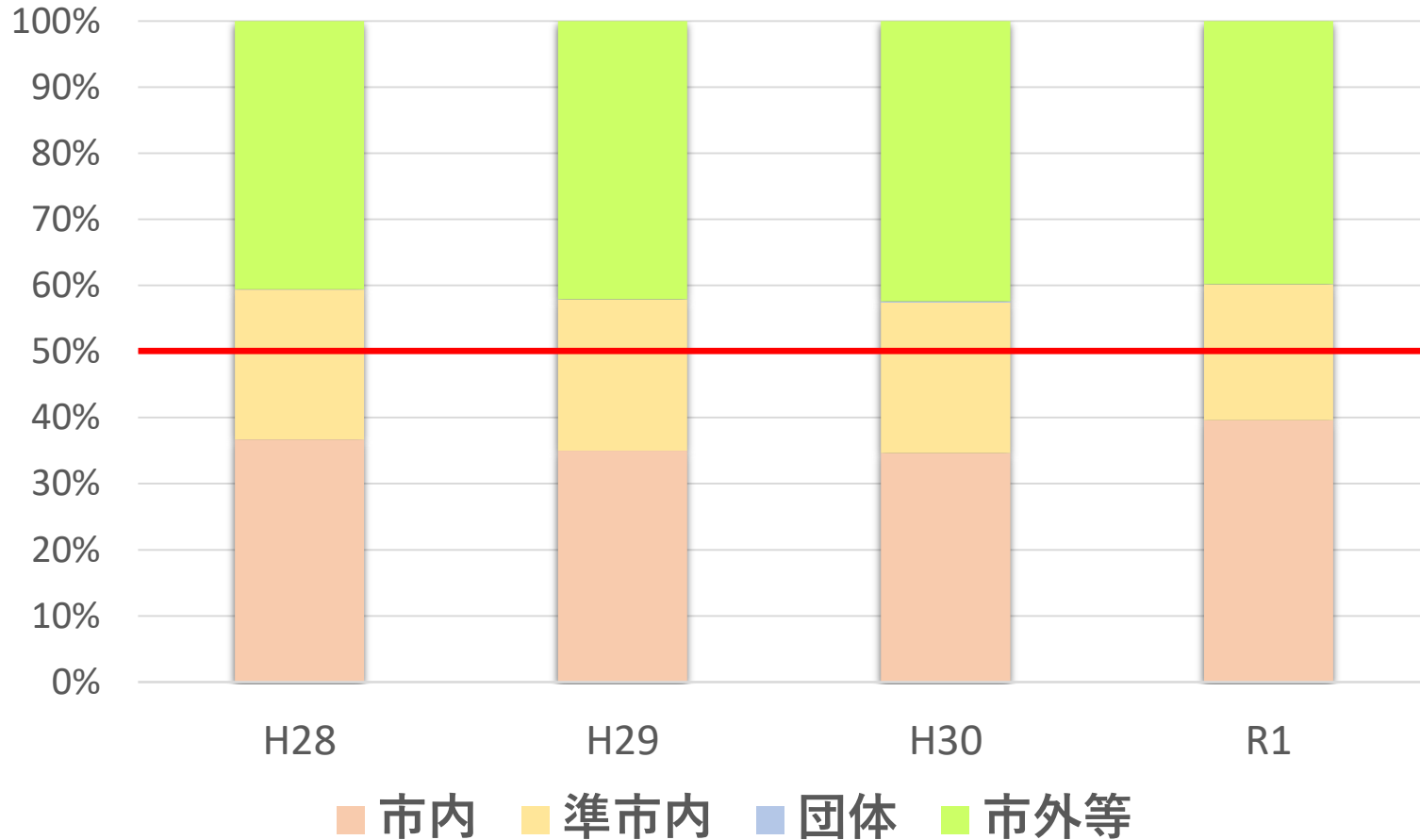
今後の展望

来年にかけても、本市経済はコロナ禍により低迷が続くと見込まれることから、今後とも市内企業からの調達率向上に努め、景気回復の一助としていきたい。

※提供資料の有無： (別添のとおり)・無

担当課・担当名	1について：出納室 2について：商工観光課
担当者名	1について：白田 修一 0287-43-6215
電話番号	2について：小野崎 賢一 0287-43-6211

消耗品費



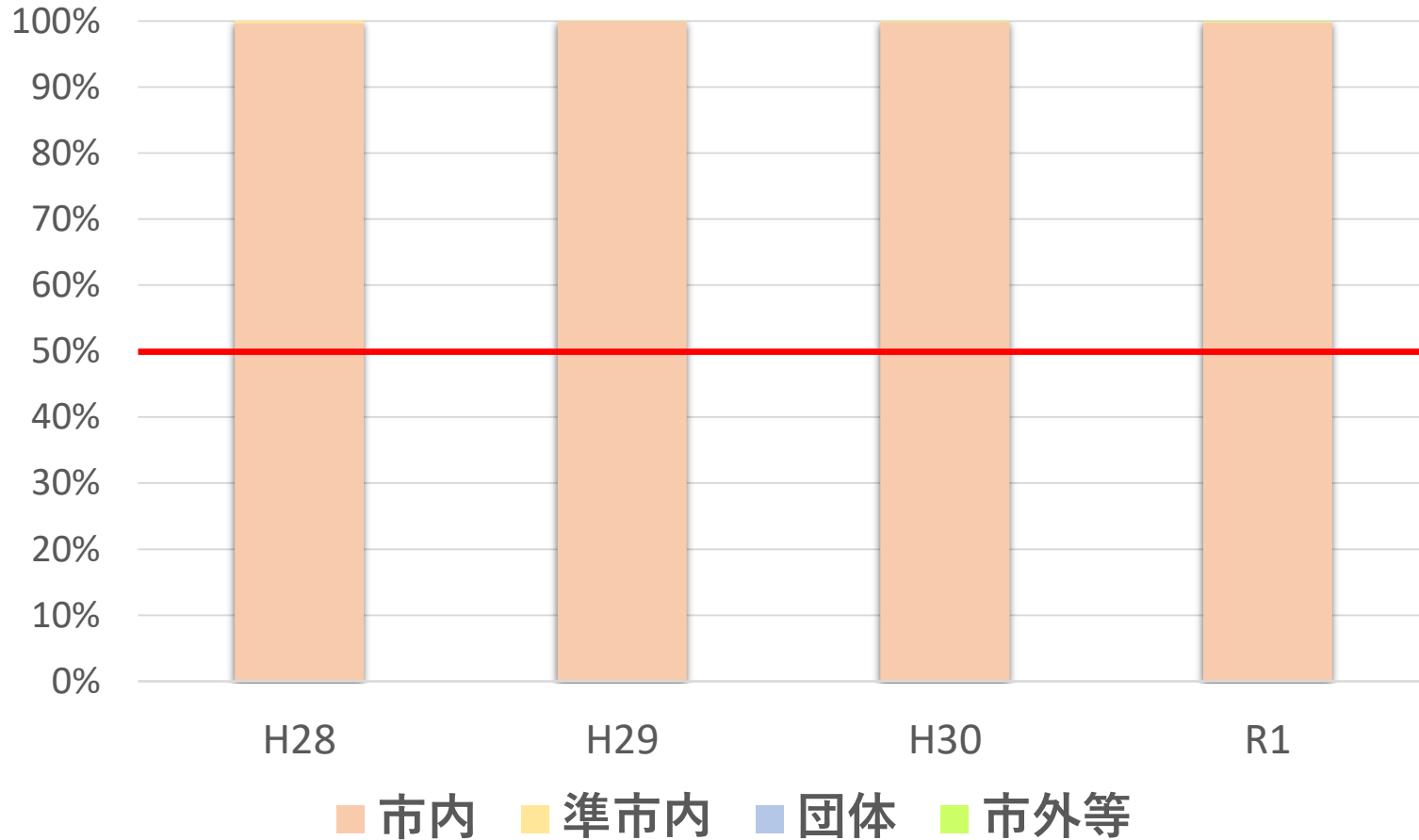
消耗品費

消耗品費とは、その性質が使用されることで費消され、原形を失い、又はき損しやすいもの、あるいは長期間の保存使用に耐えないもの等の購入に要する経費をいう。

考 察

数多くの物品が該当する。1点あたりの単価は決して高くないが、あらゆる物品について地道に市内調達を働きかけた成果が現れていると思われる。
「市外企業」は、図書、加除、衛生用品、防災用品、教材、トナーなど特殊なものが多い。

燃料費



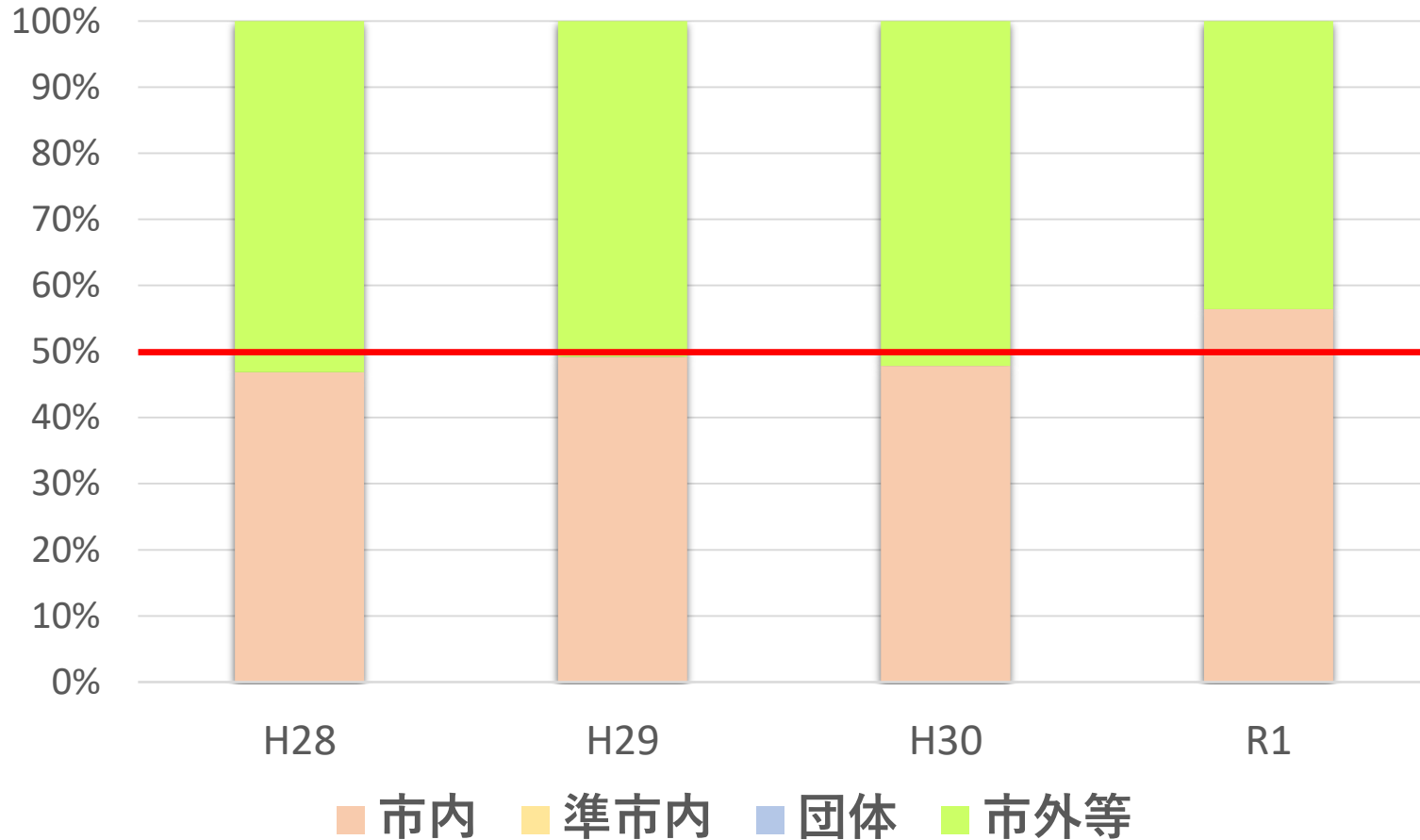
燃料費

燃料費の例としては、自動車・作業機械等の燃料のほか、暖房用の石油等がある。

考 察

以前から「市内企業」からの調達が圧倒的に多い科目。
「準市外企業」は、コメリ（新潟市）、JAエルサポート（宇都宮市）
「市外企業」は、庁用車使用による長距離出張時の資金前渡のみ。

印刷製本費



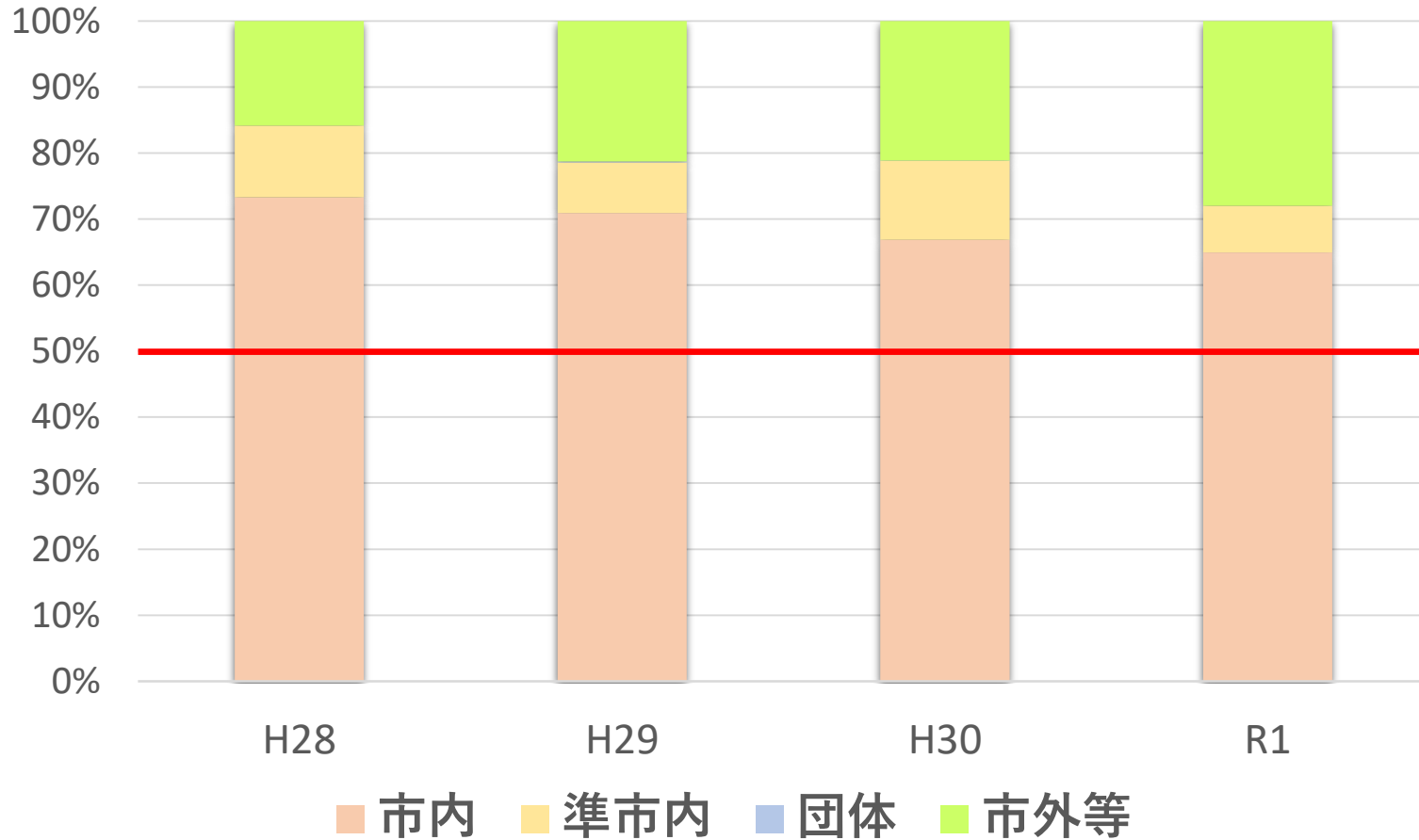
印刷製本費

印刷製本費とは、文書、図画、郵便、パンフレット等の印刷費や、伝票、帳簿、書類等の製本費をいう。

考 察

各種計画策定時のコンサル業務委託から、印刷製本業務を切り離して市内に発注するよう促した成果が窺える。「市外企業」の約70%がTKC（宇都宮市）、その他は赤札堂印刷所（さくら市）、松井ピ・テ・オ印刷（宇都宮市）など。

修繕料



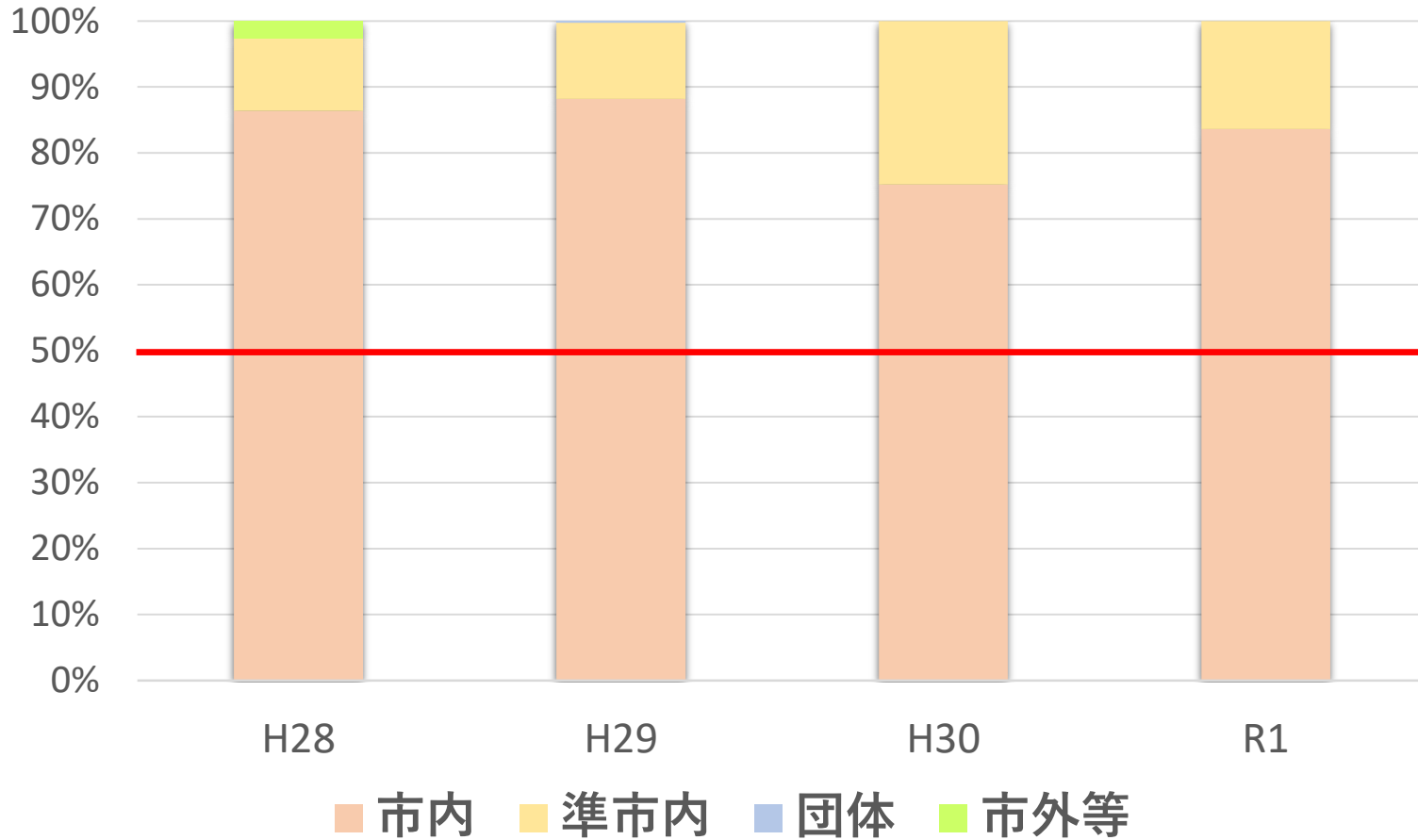
修繕料

修繕料とは、備品、物品等の一部を修理、補修するための経費をいう。

考 察

「市外企業」の多くは、市内企業では対応できない修繕のほか、コピー機カウンター料が該当。
「準市内企業」はシステム興産（宇都宮市）のコピー機カウンター料と、日本調理機（東京都）の給食関係の修繕。

食糧費



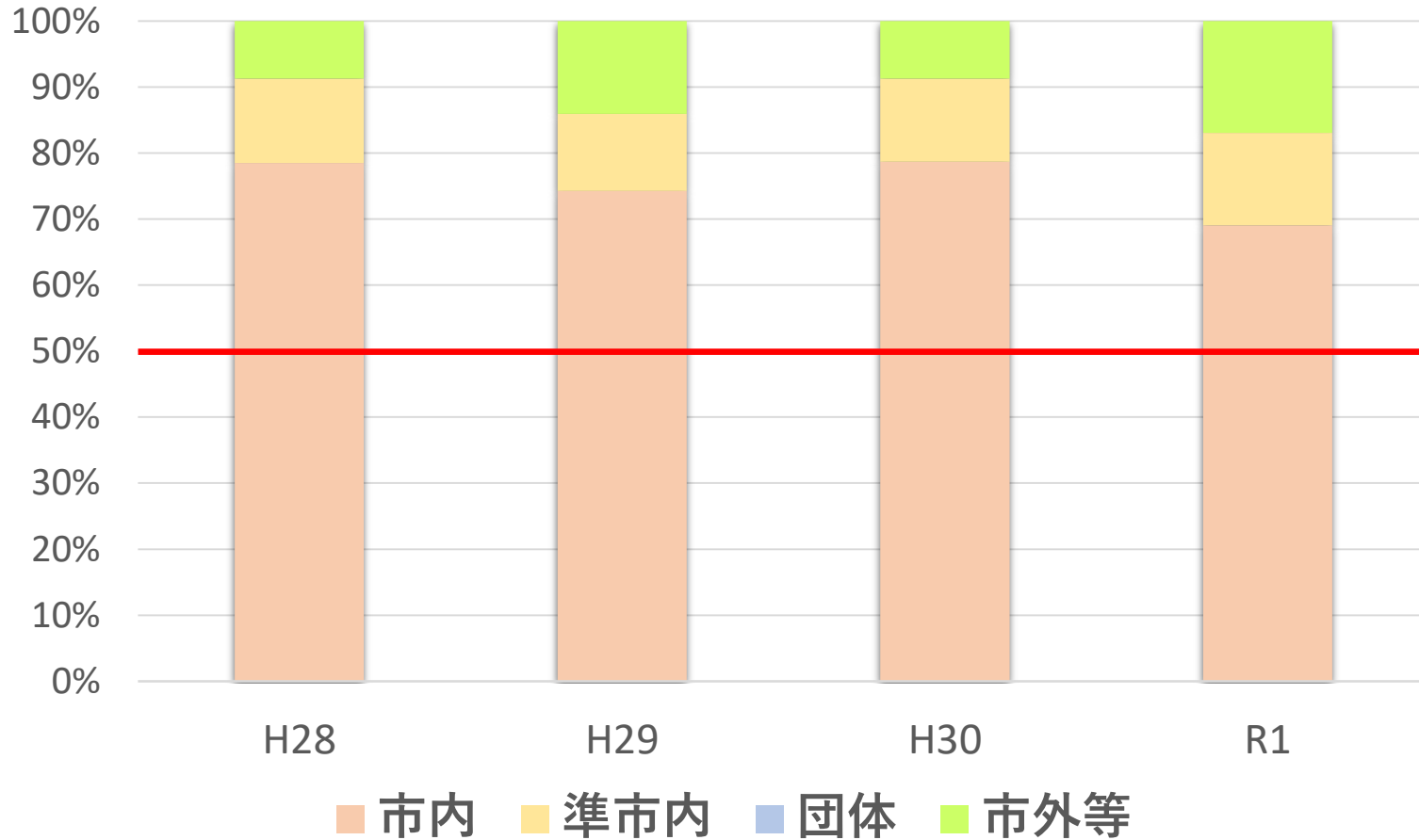
食糧費

食糧費とは、主に内部的な費消に向けられるもので、会議用の茶菓などが該当する。

考 察

「準市内企業」としては、ベイシア（群馬県）、ダイユー（那須塩原市）、カインズ（埼玉県）、コメリ（新潟市）といった、市内に店舗があるスーパーマーケットチェーンが挙げられる。

賄材料費



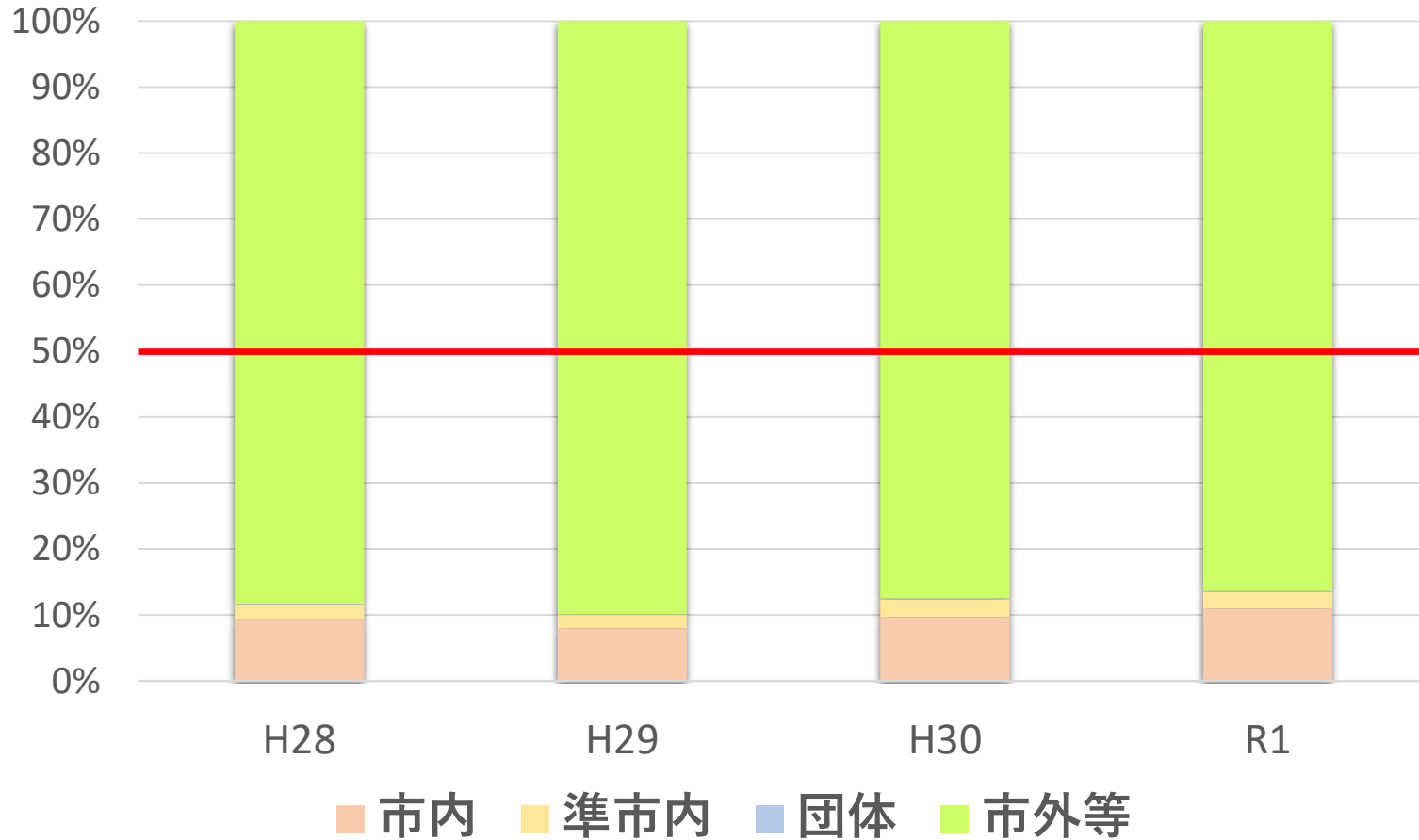
賄材料費

賄材料費とは、病院、診療所等の患者、各種収容施設の収容者に係る給食の材料購入費をいうが、本市においては、市立泉保育所の給食の食材が該当する。

考 察

「市外企業」は、(公財) 栃木県学校給食会 (宇都宮市)、とちぎコープ生活協同組合 (宇都宮市)。
泉保育所の給食食材については、市立小中学校の地産地消給食の取組と足並みが揃えられれば、今後、更に伸ばせる余地あり。

手数料



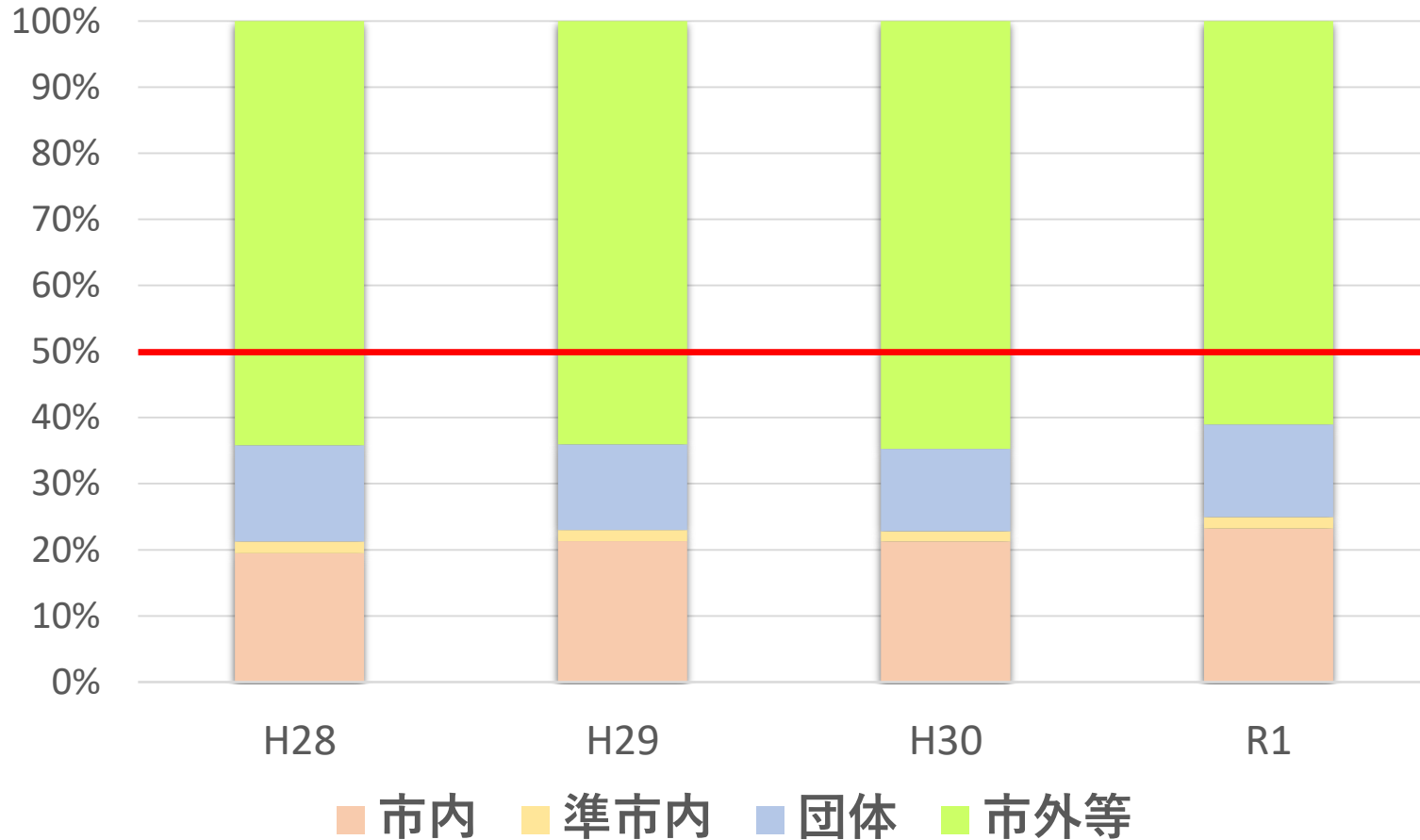
手数料

手数料とは、地方公共団体が特定の個人等から役務の提供を受けた場合に支払う経費をいう。

考 察

「市外企業」は、健診や検査・口座振替等の手数料、審査支払手数料、ふるさと納税の取扱手数料、不動産鑑定手数料、主治医意見書代など。
「準市内企業」のほとんどは、市内に支店がある金融機関の口座振替手数料。

委託料



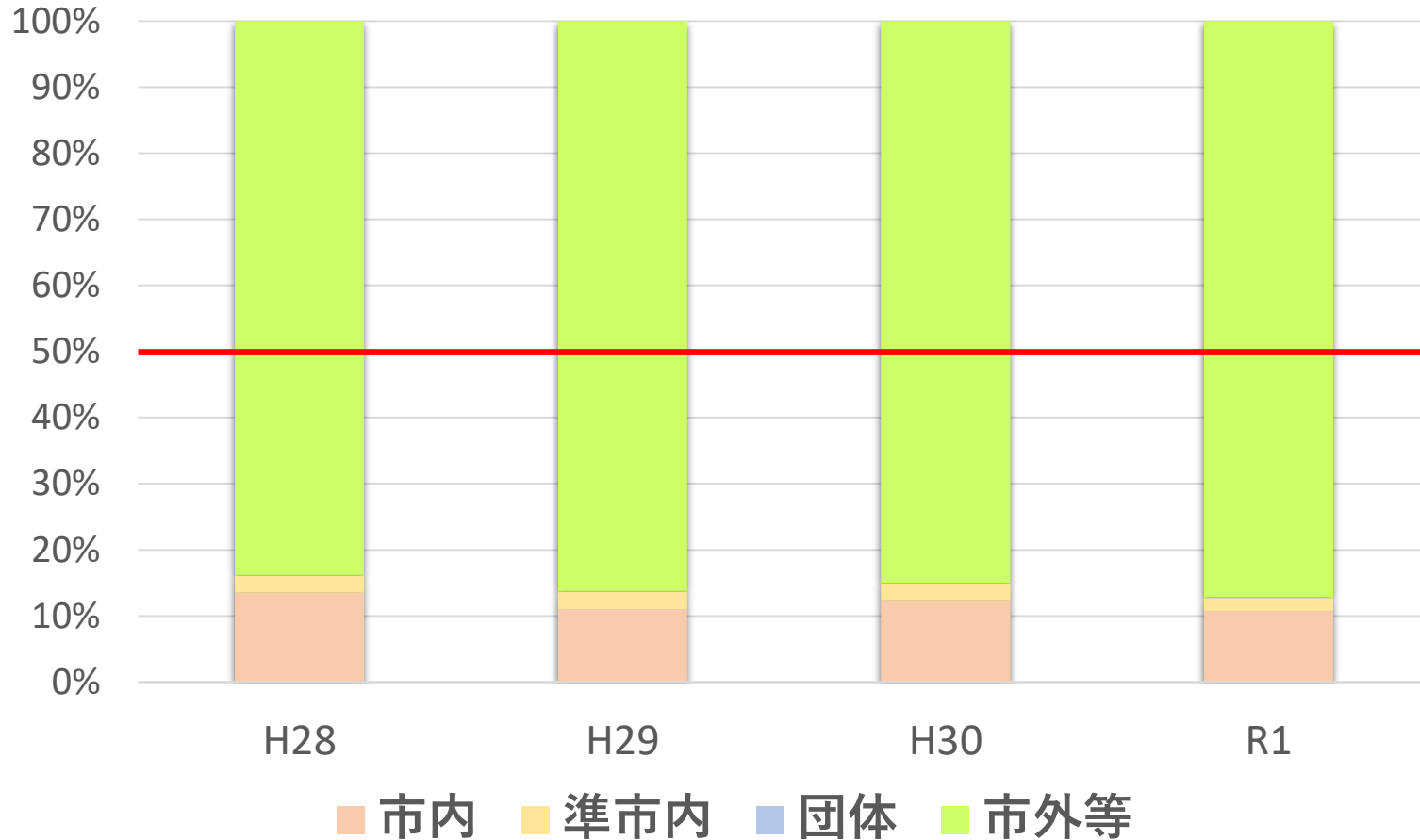
委託料

委託料とは、地方公共団体の事務、事業、調査、試験研究等の委託に要する経費をいう。

考 察

「市外企業」は、TKC（宇都宮市）への電算委託や人間ドッグ・予防接種の支払い、バス運行委託といった市内企業が受託できない業務委託と指定管理料。
「準市内企業」は、ほぼ東亜警備保障（宇都宮市）とシステム興産（宇都宮市）。

使用料及び賃借料



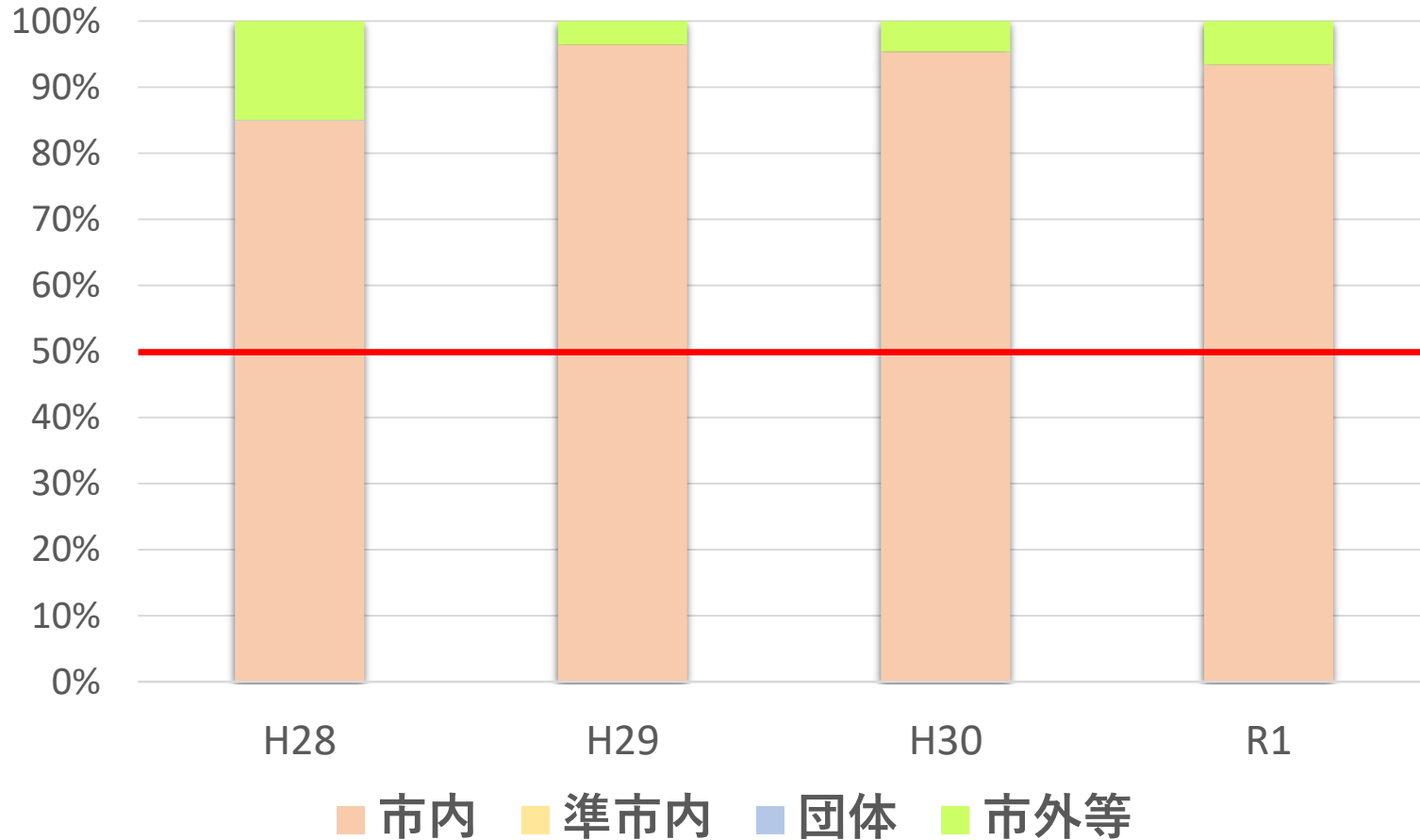
使用料・賃借料

使用料及び賃借料とは、不動産及び動産の借上料、物品等の使用料並びに専用料をいう。有料道路通行料や駐車場使用料も含まれる。

考 察

「市外企業」は、ほとんどがOA機器等のリース料。
「準市内企業」は、ほぼシステム興産（宇都宮市）。

工事請負費



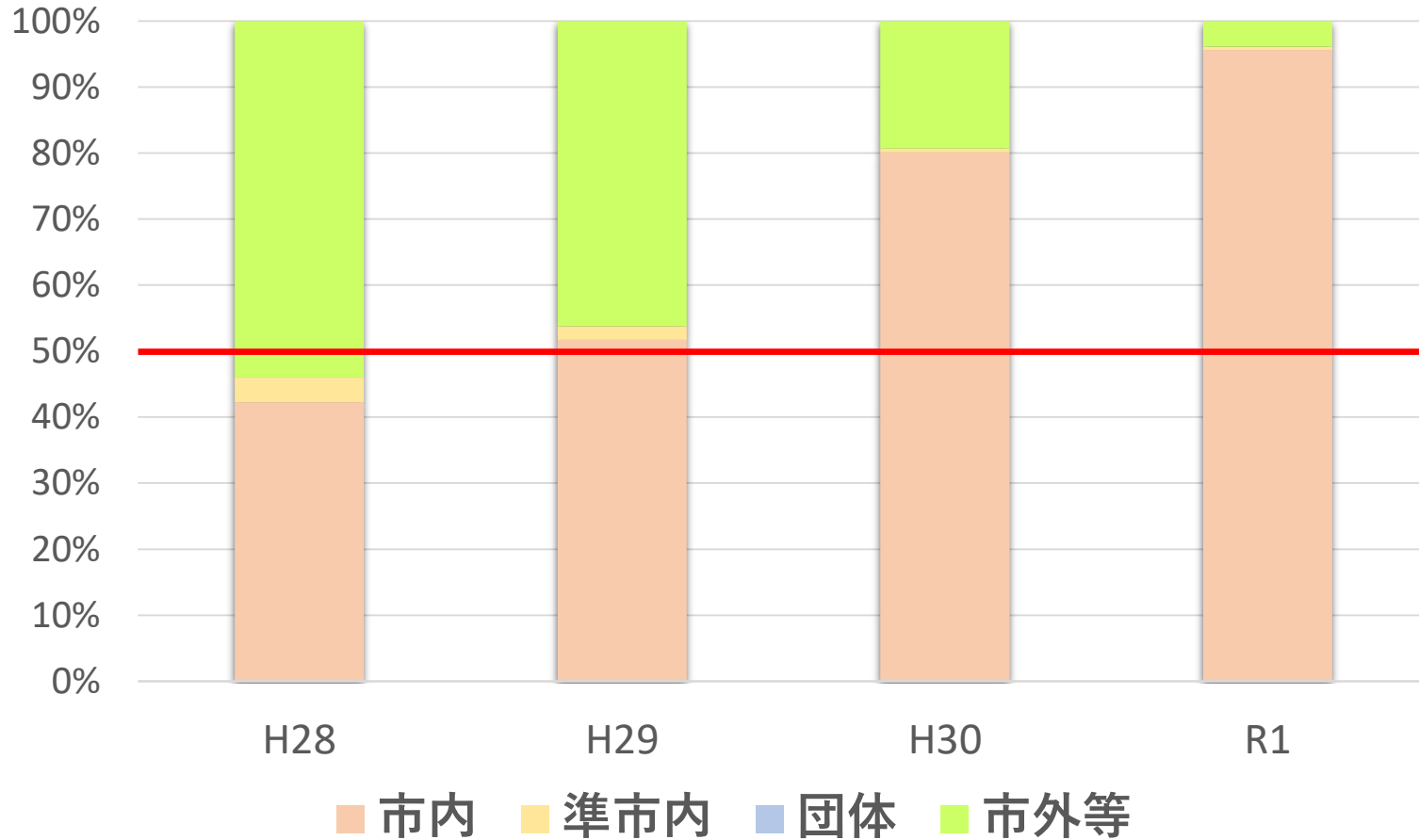
工事請負費

工事請負費とは、地方公共団体が工事の発注者になって支払う経費をいう。

考 察

公共土木事業については、その経済波及効果の大きさに鑑み、以前から市内発注に心がけている。
そこで「市外企業」は、温泉関係や橋りょう上部工工事、電気通信工事など、市内企業が請け負いきれない工種がほとんどとなっている。

原材料費



原材料費

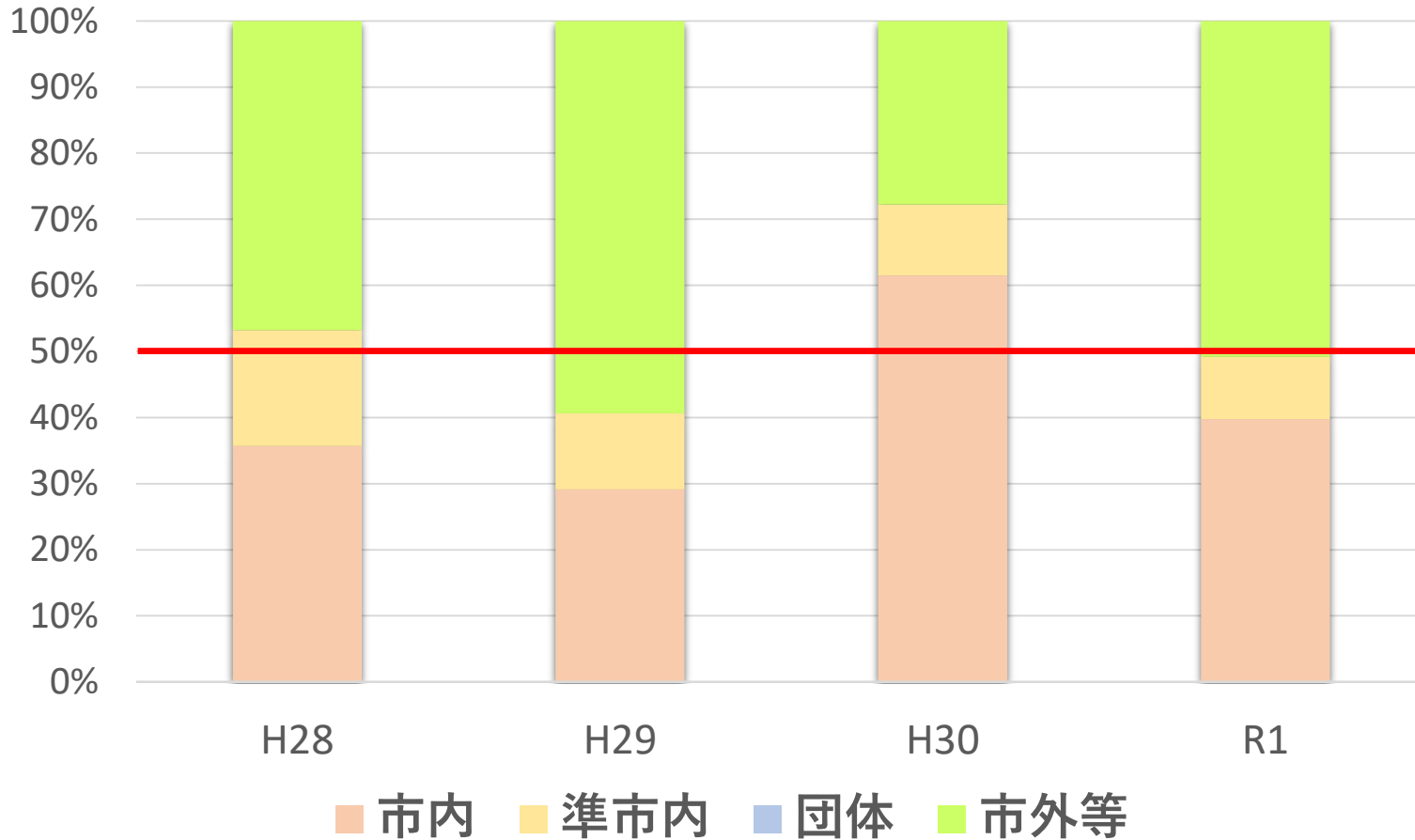
原材料費とは、原料又は材料に要する経費をいう。

考 察

「市外企業」は、道路修繕用アスファルトの栃木北アスコン（塩谷町）など。

「準市内企業」は、コメリ（新潟市）とカインズ（埼玉県）のみ。

備品購入費



備品購入費

備品購入費とは、地方自治法239条に規定する物品のうち、需用費及び原材料費である物品を除いた経費をいう。

考 察

「市外企業」は、図書館流通センター（東京都）からの学校図書・図書館図書の購入や、栃木教材（宇都宮市）からの教材購入が多い。
「準市内企業」は、日本調理機（東京都）、うさぎや（宇都宮市）、システム興産（宇都宮市）など。

令和元年度 歳出の内訳（抜粋）

（単位：円）

節	総支払額 A	市内 B	割合 (B/A %)	準市内 C	割合 (C/A %)	団体 D	割合 (D/A %)	市外等 E	割合 (E/A %)
消耗品費	70,395,300	27,880,026	39.60	14,441,896	20.52	45,000	0.06	28,028,378	39.82
燃料費	19,723,785	19,664,148	99.70	37,057	0.19	0	0.00	22,580	0.11
印刷製本費	30,309,134	17,096,291	56.41	0	0.00	0	0.00	13,212,843	43.59
修繕料	34,334,144	22,288,642	64.92	2,427,682	7.07	0	0.00	9,617,820	28.01
食糧費	541,956	453,088	83.60	88,868	16.40	0	0.00	0	0.00
賄材料費	3,392,918	2,342,952	69.05	475,143	14.00	0	0.00	574,823	16.95
手数料	26,498,917	2,905,426	10.96	672,344	2.54	31,080	0.12	22,890,067	86.38
委託料	1,386,775,929	321,770,934	23.20	24,483,942	1.77	194,032,143	13.99	846,488,910	61.04
使用料及び賃借料	297,033,071	31,973,102	10.76	5,814,479	1.96	325,758	0.11	258,919,732	87.17
工事請負費	1,201,803,972	1,121,556,012	93.32	815,400	0.07	0	0.00	79,432,560	6.61
原材料費	32,402,699	30,976,942	95.60	167,044	0.52	0	0.00	1,258,713	3.88
備品購入費	51,294,699	20,388,714	39.75	4,840,394	9.44	0	0.00	26,065,591	50.81
計	3,154,506,524	1,619,296,277	51.33	54,264,249	1.72	194,433,981	6.16	1,286,512,017	40.79

平成30年度 歳出の内訳（抜粋）

（単位：円）

節	総支払額 A	市内 B	割合 (B/A %)	準市内 C	割合 (C/A %)	団体 D	割合 (D/A %)	市外等 E	割合 (E/A %)
消耗品費	73,506,287	25,473,103	34.65	16,715,054	22.74	129,410	0.18	31,188,720	42.43
燃料費	23,589,815	23,542,731	99.80	45,405	0.19	0	0.00	1,679	0.01
印刷製本費	27,040,762	12,934,717	47.83	0	0.00	0	0.00	14,106,045	52.17
修繕料	27,324,875	18,272,846	66.87	3,271,779	11.97	1,680	0.01	5,778,570	21.15
食糧費	275,315	206,947	75.17	68,368	24.83	0	0.00	0	0.00
賄材料費	3,958,812	3,115,330	78.69	497,530	12.57	0	0.00	345,952	8.74
手数料	29,214,845	2,834,069	9.70	770,354	2.64	51,450	0.18	25,558,972	87.48
委託料	1,486,856,856	316,277,635	21.27	22,603,646	1.52	185,282,537	12.46	962,693,038	64.75
使用料及び賃借料	258,337,039	31,877,317	12.34	6,606,166	2.56	301,628	0.12	219,551,928	84.98
工事請負費	812,102,791	773,735,122	95.28	750,600	0.09	0	0.00	37,617,069	4.63
原材料費	6,504,193	5,208,237	80.08	38,998	0.60	0	0.00	1,256,958	19.32
備品購入費	60,511,227	37,223,390	61.51	6,504,416	10.75	0	0.00	16,783,421	27.74
計	2,809,222,817	1,250,701,444	44.52	57,872,316	2.06	185,766,705	6.61	1,314,882,352	46.81

平成29年度 歳出の内訳（抜粋）

（単位：円）

節	総支払額 A	市内 B	割合 (B/A %)	準市内 C	割合 (C/A %)	団体 D	割合 (D/A %)	市外等 E	割合 (E/A %)
消耗品費	69,468,571	24,297,335	34.98	15,899,249	22.89	25,500	0.04	29,246,487	42.09
燃料費	22,158,746	22,123,210	99.84	35,536	0.16	0	0.00	0	0.00
印刷製本費	31,981,661	15,735,710	49.20	0	0.00	0	0.00	16,245,951	50.80
修繕料	39,320,159	27,885,755	70.92	3,010,996	7.66	50,620	0.13	8,372,788	21.29
食糧費	696,008	613,887	88.20	80,041	11.50	2,080	0.30	0	0.00
賄材料費	5,147,436	3,821,416	74.24	601,304	11.68	0	0.00	724,716	14.08
手数料	34,512,764	2,745,220	7.95	712,774	2.07	29,000	0.08	31,025,770	89.90
委託料	1,518,378,188	323,473,202	21.30	25,358,289	1.67	196,935,452	12.97	972,611,245	64.06
使用料及び賃借料	242,306,475	26,763,232	11.05	6,342,893	2.62	279,286	0.12	208,921,064	86.21
工事請負費	832,542,865	802,559,375	96.40	302,400	0.04	0	0.00	29,681,090	3.56
原材料費	6,524,840	3,373,658	51.70	132,269	2.03	0	0.00	3,018,913	46.27
備品購入費	43,313,267	12,621,788	29.14	4,984,261	11.51	0	0.00	25,707,218	59.35
計	2,846,350,980	1,266,013,788	44.48	57,460,012	2.02	197,321,938	6.93	1,325,555,242	46.57

平成28年度 歳出の内訳（抜粋）

（単位：円）

節	総支払額 A	市内 B	割合 (B/A %)	準市内 C	割合 (C/A %)	団体 D	割合 (D/A %)	市外等 E	割合 (E/A %)
消耗品費	80,513,955	29,539,073	36.69	18,252,303	22.67	36,450	0.05	32,686,129	40.59
燃料費	20,460,159	20,381,506	99.62	54,986	0.27	0	0.00	23,667	0.11
印刷製本費	29,770,794	13,952,800	46.87	0	0.00	0	0.00	15,817,994	53.13
修繕料	32,277,628	23,648,904	73.27	3,504,612	10.86	0	0.00	5,124,112	15.87
食糧費	898,194	775,522	86.34	98,822	11.00	0	0.00	23,850	2.66
賄材料費	4,637,094	3,639,072	78.48	593,103	12.79	0	0.00	404,919	8.73
手数料	30,707,794	2,897,130	9.43	672,753	2.19	23,500	0.08	27,114,411	88.30
委託料	1,371,881,953	267,389,397	19.49	24,162,957	1.76	199,953,681	14.58	880,375,918	64.17
使用料及び賃借料	214,134,065	28,875,874	13.48	5,575,468	2.60	258,599	0.12	179,424,124	83.80
工事請負費	814,633,143	692,550,060	85.01	0	0.00	104,643	0.01	121,978,440	14.98
原材料費	6,286,596	2,657,575	42.27	234,203	3.73	0	0.00	3,394,818	54.00
備品購入費	55,188,986	19,691,820	35.68	9,684,277	17.55	0	0.00	25,812,889	46.77
計	2,661,390,361	1,105,998,733	41.56	62,833,484	2.36	200,376,873	7.53	1,292,181,271	48.55

記者発表資料

令和 2 年 10 月 16 日（金）発表・提供

件 名	「城の湯やすらぎの里」本年度上半期の実績報告について																		
<p>(説明文)</p> <p>「城の湯やすらぎの里」の本年度上半期（4月～9月）の実績を報告します。</p> <p>【「城の湯やすらぎの里」の概要】</p> <p>○所在地 城の湯温泉センター 矢板市川崎反町 295 城の湯ふれあい館 矢板市幸岡 18</p> <p>○指定管理者 (株)オーエンス（東京都中央区、期間：H31.4.1～R6.3.31）</p> <p>○改修工事 H28 市単独で、大規模な建築・電気・機械工事を実施 H29 地方創生拠点整備交付金で、スポーツツーリズム拠点施設化 <u>来場者数、売上額についても、近年、増加傾向にあった</u></p> <p>1. 本年度上半期の実績</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大により、来場者数と売上額は大幅に減少し、収支差額も大幅なマイナスとなった。</p> <p>[表]「城の湯ふれあいの里」の来場者数、売上額、収支差額の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和 2 年度上半期</th> <th>令和元年度上半期</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数（人）</td> <td style="text-align: right;">46,604</td> <td style="text-align: right;">99,511</td> <td style="text-align: center;">▲ 52,907</td> </tr> <tr> <td>売上額（円）</td> <td style="text-align: right;">20,466,641</td> <td style="text-align: right;">44,331,632</td> <td style="text-align: center;">▲ 23,864,991</td> </tr> <tr> <td>収支差額（円）</td> <td style="text-align: center;">▲ 12,742,448</td> <td style="text-align: center;">▲ 28,536</td> <td style="text-align: center;">▲ 12,713,912</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(※令和 2 年度 9 月分は概算)</p> <p>2. 対策</p> <p>(1) 営業コスト削減の取組（10月12日から実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休館日を1カ月あたり2日増やし、毎週月曜日（月曜日が休日の場合は、その翌日）に変更する。 ・営業時間を1時間短縮し、20時閉館とする。 <p>(2) 誘客増の取組（10月2日から実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城の湯温泉センター12枚綴り利用回数券を購入の方先着1,000名に限り、令和3年1月31日まで使える割引クーポン券3枚（1,200円相当）をプレゼント。 					令和 2 年度上半期	令和元年度上半期	増減	来場者数（人）	46,604	99,511	▲ 52,907	売上額（円）	20,466,641	44,331,632	▲ 23,864,991	収支差額（円）	▲ 12,742,448	▲ 28,536	▲ 12,713,912
	令和 2 年度上半期	令和元年度上半期	増減																
来場者数（人）	46,604	99,511	▲ 52,907																
売上額（円）	20,466,641	44,331,632	▲ 23,864,991																
収支差額（円）	▲ 12,742,448	▲ 28,536	▲ 12,713,912																

※提供資料の有無： (別添のとおり)・無

担当課・担当名	社会福祉課 社会福祉担当		
担当者名	柳田 孝		
電話番号	43-1116	内線電話番号	336

矢板市城の湯やすらぎの里利用者実績・推移について

1. 利用者数（人）

①城の湯温泉センター

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比（人）	前年比（%）
平成27年度	11,784	14,559	11,105	11,553	14,358	12,166	12,761	12,956	12,826	14,277	12,696	13,308	154,349		
平成28年度	12,087	13,939	11,025	11,705	13,635	10,857	9,384	7,426	9,825	11,150	10,386	11,335	132,754	-21,595	86%
平成29年度	12,539	14,301	12,110	12,511	15,642	12,255	13,498	13,762	14,648	15,714	14,635	14,331	165,946	33,192	125%
平成30年度	13,294	14,850	13,146	12,473	15,142	13,122	14,356	14,784	15,926	16,423	14,469	15,877	173,862	7,916	105%
令和元年度	15,600	16,856	13,641	13,460	16,470	13,315	12,201	14,981	15,268	15,135	14,674	13,162	174,763	901	101%
令和2年度	5,030	2,580	7,159	8,837	9,854	9,287							42,747	-132,016	24%

※平成30年度以降についてはレンタサイクル・RVパーク利用者を含む

※令和2年度9月分は概算

休館時期

【1号館】平成28年9月26日～12月28日（93日間）

【2号館】平成29年1月6日～3月31日（84日間）

【1号館・2号館】令和2年4月16日から5月19日（34日間）

②城の湯ふれあい館

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比（人）	前年比（%）
平成27年度	1,093	1,274	1,277	1,745	2,089	3,366	2,327	1,990	1,452	961	995	3,616	22,185		
平成28年度	950	1,275	945	1,875	2,340	2,191	1,094	3,521	1,259	841	954	733	17,978	-4,207	81%
平成29年度	1,375	959	1,159	2,126	2,892	1,333	1,832	0	0	0	0	0	11,676	-6,302	65%
平成30年度	1,016	2,150	1,039	2,060	2,689	1,022	1,445	1,451	1,784	683	663	937	16,939	5,263	145%
令和元年度	1,275	1,776	1,463	1,461	2,422	1,772	1,575	2,430	1,623	1,016	1,098	1,002	18,913	1,974	112%
令和2年度	373	66	791	845	982	800							3,857	-15,056	20%

※平成30年度以降についてはキャンプ場利用者を含む

※令和2年度9月分は概算

休館時期

平成29年11月1日～3月31日（150日間）

令和2年4月16日から5月19日（34日間）

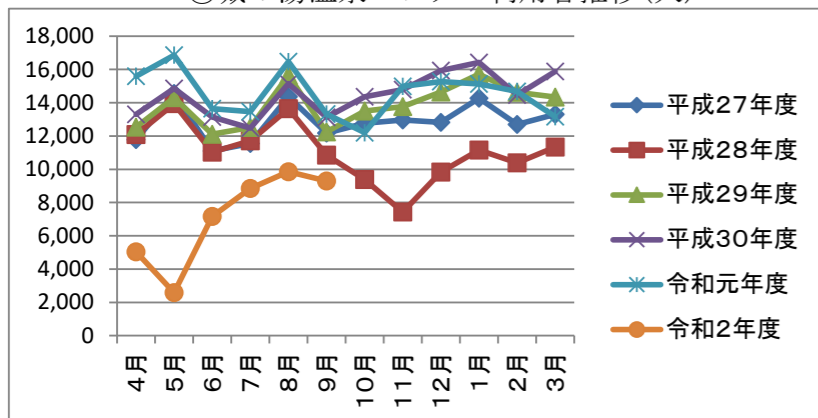
③城の湯やすらぎの里（=①+②）

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比（人）	前年比（%）
平成27年度	12,877	15,833	12,382	13,298	16,447	15,532	15,088	14,946	14,278	15,238	13,691	16,924	176,534		
平成28年度	13,037	15,214	11,970	13,580	15,975	13,048	10,478	10,947	11,084	11,991	11,340	12,068	150,732	-25,802	85%
平成29年度	13,914	15,260	13,269	14,637	18,534	13,588	15,330	13,762	14,648	15,714	14,635	14,331	177,622	26,890	118%
平成30年度	14,310	17,000	14,185	14,533	17,831	14,144	15,801	16,235	17,710	17,106	15,132	16,814	190,801	13,179	107%
令和元年度	16,875	18,632	15,104	14,921	18,892	15,087	13,776	17,411	16,891	16,151	15,772	14,164	193,676	2,875	102%
令和2年度	5,403	2,646	7,950	9,682	10,836	10,087	0	0	0	0	0	0	46,604	-147,072	24%

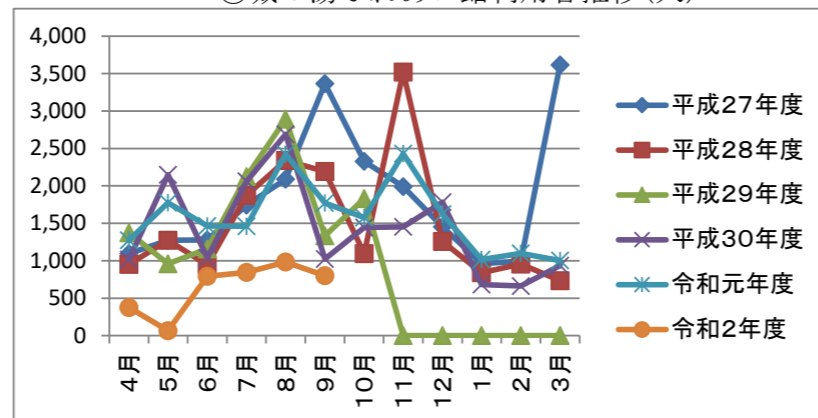
※令和2年度9月分は概算

2. 推移グラフ

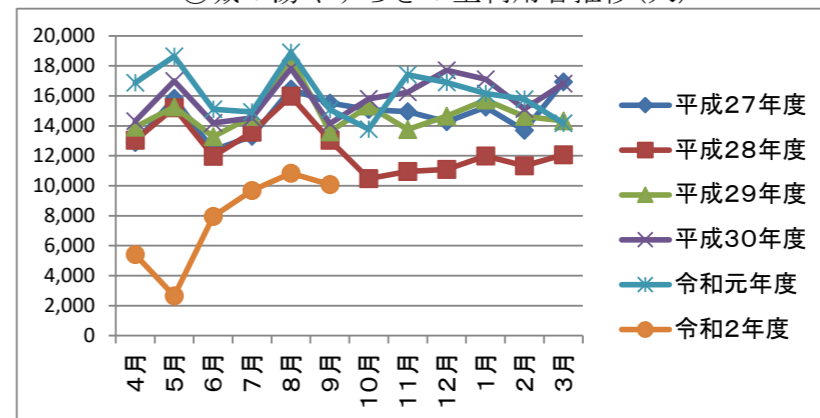
①城の湯温泉センター利用者推移(人)



②城の湯ふれあい館利用者推移(人)



③城の湯やすらぎの里利用者推移(人)



記者発表資料

令和2年10月16日（金）発表・提供

件名	令和2年度市政功労等表彰について		
(説明文)	矢板市表彰条例に基づく表彰式を開催します。		
1 日時	令和2年11月1日（日） 午前10時00分より		
2 場所	矢板公民館大会議室		
3 内容	表彰式（被表彰者35名）		
4 参加者	被表彰者（別紙資料のとおり）		
5 その他			
※提供資料の有無：有（別添のとおり）・無			
担当部・課・グループ	総務課人事担当		
担当者名	星宮良行		
電話番号	43-1113	内線電話番号	223

受賞者名簿 (敬称略・順不同)

表彰条例第3条第1項第1号

6名

宮崎 博	体育
渡邊 克子	体育
江面 政明	消防
小川 丈晴	消防
高橋 三憲	統計
築瀬 辰雄	統計

表彰条例第3条第1項第3号

1名

和田 安司	市議会議員
-------	-------

表彰条例第3条第1項第4号

2名

八木澤 寛夫	農業委員会委員
平久井 順一	農業委員会委員

表彰条例第3条第1項第5号

9名

石塚 禮子	民生委員
栗原 智子	民生委員
小口 マスエ	民生委員
佐貫 和子	民生委員
白石 京子	民生委員
白石 武美	民生委員
関谷 秀人	民生委員
田中 眞佐子	民生委員
築瀬 富夫	農業振興推進員

表彰条例第4条第1号

13名

大類 正雄	社会福祉施設への慰問
大類 加代子	社会福祉施設への慰問
計良 正雄	社会福祉施設への慰問
神長 惇子	援護厚生 (老人給食)
齋藤 博子	援護厚生 (老人給食)
佐藤 博子	援護厚生 (老人給食)
藤田 ミチ子	援護厚生 (老人給食)
村上 久美子	援護厚生 (老人給食)
渡邊 赫子	援護厚生 (老人給食)
安沢ほほえみ会	各種奉仕活動
海瀬 元之	各種奉仕活動
佐藤 愛子	各種奉仕活動
矢板中央高等学校女子バスケットボール部	各種奉仕活動

表彰条例第4条第3号

岩見 忠昭

(株)グリーンヘリテージ

大進電気工事(株)

(株)TKC

4名

子ども未来基金へ100万円

自動体温測定カメラ、可搬型蓄電池システム一式120万円相当

長峰公園シンボルタワー照明設備一式50万円相当、市内全小学校へサーマルカメラ各1台ずつ240万円相当

新型コロナウイルス感染症対策200万円

記者発表資料

令和2年10月16日（金）発表・提供

件名	山田ミヤコタナゴ生息池の生息状況調査の実施について		
国指定天然記念物のミヤコタナゴの生息池において、生息状況調査を実施します。			
1	日時	令和2年10月25日（日）	午前9時から
※雨天時は後日日程調整			
2	場所	山田地区ミヤコタナゴ生息池	
※場所を特定されないよう、報道の際は上記の表現でお願いします。			
3	主催	矢板市教育委員会、山田ミヤコタナゴ保存会	
4	調査の趣旨	生息物を調査し、年度ごとの生息物の変化を把握することを目的に、平成13年度から毎年1回実施している。	
5	内容	池の水をすべて抜き、ミヤコタナゴと貝の数を調査する。調査に当たっては、県水産試験場職員等の指導のもと、行政区の協力を得る。例年、泉小学校児童も参加しているが新型コロナウイルス感染防止を考慮し今回の参加は無し。生息物の確認終了後は、天敵となる生き物以外の生息物を池に戻す。	
6	参加者	山田ミヤコタナゴ保存会、市教育委員会、山田行政区、県自然環境課、県水産試験場、矢板森林管理事務所、環境生物化学研究所	
7	備考	今回の生息調査結果については、10月26日に資料提供いたします。 令和元年度のミヤコタナゴ生息数 142匹（平成30年度比45匹減）	
担当課・グループ	矢板市教育委員会 生涯学習課 文化担当		
担当者名	杉山 奈子		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	471